

かがやき

～一人一人が輝くように～

第2号

平成29年6月2日発行

早いもので修学旅行を終え、1か月が経とうとしています。皆さんの平生の行いが功を奏して、天候に恵まれ、事故・けがが0(ゼロ)で、無事、終えることができました。また、旅行中は、集合時間3～5分前には整列が完了し、ゆとりをもって安全に安心して3日間の旅行を過ごせた見事な時間厳守、集団意識でもありました。「素晴らしい、ありがとう。」皆さんに感謝するとともに、日頃の学校生活で身に付けた成果が十分、発揮できた3日間でもあったと思います。「本当にありがとう」これに満足することなく、今後の学校生活が更に向上できるよう繋げていきましょう。

さて、今回の「たより」もどのような話題がいいか考えました。今回の話題は、先生が嬉しかった話を紹介します。嬉しい気持ちを分かち合しましょう。

先日、ある施設で汗を流していたら、やたら先生の顔をのぞき込む若い男性がいました。そして、目が合うなり、「先生、覚えていますか。卒業生の〇〇です。お久しぶりです。お元気ですか。」と。その後、中学卒業後の話をしてくれました。会話の途中、先生が、「今、社会人？何をしているの？」と尋ねたら、「勿論、大工をしています。あの時、先生と約束したじゃないですか」と返ってきた。(確かに、将来について面談をしたとき、「将来の夢は大工になること」と言っていたことを思い出した)また、こも続けた。『「今、大工になれているのは、先生と約束したこともあったし、夢は見るものではなく、掴むものと先生が何度も言ってくれたからです。」』また、「自分は、不良の方向に進みそうになっていたけど厳しくしてくれたからその道にいかずに…(中略)夢を掴むことができました」と。(社交辞令かもしれませんが)ともあれ、自分の手で夢を掴み、大工として働いていることを聞き、とっても嬉しかったのと同時に、帰り際には、「早く一人前の大工になってよ」とyellを送り、楽しく、そして、嬉しいひとときを過ごすことができた、よき日でもありました。

もう一つ、これは嬉しい話ではなく、先生が学び、思ったこと。今、相撲人氣が再燃焼している最中でその張本人となっている横綱・稀勢の里が三月大阪場所で優勝したときの優勝インタビューの記事からです。

『「見えない力が出た。働いた。」筋肉の柔らかさや体格では外国人力士には及ばず、日本人の限界がある。ならば、精神面で対抗しよう。』(北日本新聞に掲載、一部抜粋)この記事から先生が勝手に想像し、考えたことはこうである。「見えない力が出た。働いた。」これはきっと、日々の稽古の中で自分に対する厳しさ、我慢の積み重ねが“ここぞ”という時の自信となり、見えない力となって働いたのだと思う。「精神面で対抗しよう」という考え方は、言わば、稀勢の里の“Only one”ではないかと思う。ぶれない芯の強さの“Only one”で日々精進し、勝ち取った“No.1”だったに違いないと考えた。

全国大会に続く地区大会が3週間後に迫っています。一人一人の“Only one”で、“No.1”を目指してみよう。ご家庭でも“Only one”を目指す生徒に熱いyellを送ってあげてください。

学年主任 辻 里美

<6・7月の主な行事予定>

予定は変更になることがあります。



6月

3、4日(土・日) 市民体育大会
 8日(木) 眼科検診
 10、11日(土・日) 市民体育大会
 かずみ野音楽祭
 放送コンテスト
 櫛原神社清掃活動
 17、18日(土・日) 新川地区大会
 光のコンサート
 20日(火)～29日(木) 教育相談
 24日(土) 土曜授業
 26日(月)～28日(水) 期末考査

7月

3、4日(火・水) 第1回到達と確認テスト
 8、9日(土・日) 県選手権大会(陸上、野球)
 15日(土)～17日(月) 県選手権大会
 19日(水)～21日(金) 保護者懇談会(三者)
 給食最終日
 22、23日(土・日) 県民体育大会
 通信陸上
 24日(月) 1学期・終業式
 30日(日) 県吹奏楽コンクール

<5月10日(水)、11(木)、12日(金)の修学旅行よ!>

1日目 京都タクシー班別学習



清水寺にて



北野天満宮にて



2日目 広島平和公園・神戸震災学習・USJ



平和記念公園にて
セレモニーの様子



平和記念公園での
セレモニーの様子



神戸
人と防災未来
センターにて



USJにて



3日目 奈良 東大寺・薬師寺・法隆寺



東大寺にて



法隆寺にて

<修学旅行を終えてより>

修学旅行を終えて、資料だけでは学べなかった歴史を多く見ることができました。広島では、原爆の被害はもちろんですが、原爆後、人々が世の中を明るくするためにしてきたことを知りました。神戸では、震災から減災していこうとする新たな取組を知りました。奈良や京都では、その各地に祀られている神殿等を見学しました。どれも、過去の人々が後世の僕たちに伝えるために残してくれた歴史遺産だと思いました。また、修学旅行では仲間のよいところを見付けることができ、よかったです。

修学旅行で一番感じたことは、自分の命は自分のものではなく、多くの人から受け継いだ命だということです。だから、これからは何をやるにしても感謝の心を忘れないようにしたいです。

1組 表 勇太

私は修学旅行を終えて、協力することの大切さを学びました。3日間、クラスのみんで移動し行動しましたが、どんな時も、「1組は『1番』になろうとみんなで声をかけ合いました。普段の学校生活ではおとなしい人もみんなのために、声をかけ合ってくれました。1組一人一人の優しさも感じることができました。このクラスの力になれるように、私もみんなと協力して卒業式までにもっとよいクラスをつくりたいです。とてもよい修学旅行でした。

1組 津幡 柚希

修学旅行ではたくさんのことを学べ、仲間との絆も深められたと思います。広島では、原爆の恐ろしさを改めて感じることができました。奈良では、歴史ある寺を見たり、大仏を見たりし、資料の写真よりも迫力があることに驚きました。修学旅行では、普段、自分が全然できていなかったこともたくさん見付けることができたので、今後の学校生活でも生かせるように頑張りたいです。

2組 清水 駿

私は修学旅行で学んだことが2つあります。1つ目は、当たり前前に感謝することです。薬師寺の方にも言われたのですが、楽しく思い出に残る修学旅行ができるのも、たくさんの人のおかげだし、今、日本が平和なのも当たり前前ではないと思いました。私は、これから自分を支えてくれる人や当たり前前に感謝していきたいと思っています。2つ目は、思いやりの大切さです。現地では、「左に寄ろう」、「静かにしよう」などという、周りを思いやった呼びかけがたくさんありました。私は、これから周りを見て、他の人のことも考えて行動したいと思いました。2泊3日の修学旅行では、たくさんのことがありましたが、より一層クラスの絆が深まったと思います。これからも、仲よく元気なクラスにしたいです。

2組 岡本 陽香瑠

僕は、今回の修学旅行で様々なことを学びました。特に、京都・奈良での古き建造物や寺を観光していると、より豊かに安全に暮らしたいという願いや、その思いを後世に伝えていこうとした人々の気持ちを直に味わうことができました。それは、教科書だけでは分からないことでした。他にも、広島での原爆資料館や神戸の防災センターでは、二度と同じような過ちを繰り返し、無念に大切な人たちを失ってしまう人が出てこないよう、深く、これからの「未来」についても考えさせられました。そして、U SJでは仲間たちと更なる友情を深めつつ、最高の思い出をつくることができました。

共に学び、楽しんだ百点満点以上の修学旅行を3学年全員でできたことは、一生の思い出になりました。

3組 川村 慶

私は初めて関西で日本の歴史を見てきました。最初、私が日本に来たばかりの時、「なぜ日本人々は神社や仏像の前で手を合わせるのだろう」と思っていました。父に聞いても、「いづれ分かるよ」と言われ、今までずっと周りの人の真似をして手を合わせてきました。

この修学旅行では、神社や仏像には、今も昔も変わらず、いろいろな人々の思いが込められていることを学ぶことができました。手を合わせることは、「自分を支えてくださっている方に感謝することと同じだ」と住職さんに言われました。私は、住職さんの言葉を聞いて、涙が出てきました。いつも自分の身近な人たちには感謝を言っていないと思います。これからは、きちんと感謝の気持ちを伝えていきたいです。

3組 相川 カトリーナ

僕はこの修学旅行で意識したことは、どんな人とも会話のキャッチボールをするということです。修学旅行では、初対面の人とたくさん会いました。もちろん、挨拶もしますが、それとプラスして、何か他のことを話すことを意識して過ごしました。修学旅行で特に心に残ったのはバス内です。広島のガイドさんは、より楽しく伝えるためにいろいろな工夫をされており、クラス全員が笑顔に包まれました。富山では、味わえない観光地や食を感じることができたので、よかったです。楽しいだけでなく、社会のルールやけじめ等の学校でも生かせることも学べたので、これからの学校生活でも生かしていきたいと思えます。

4組 柳原 幹哉

私が修学旅行で思い出に残ったのは、3日目のお寺巡りです。バス移動で少し疲れていましたが、薬師寺の村上さんの話に元気をもらいました。お寺の話をしていただいた後、「修学旅行はだれのおかげで学んだり、楽しんだりできるのか」ということで、旅行会社の方が走って次の見学先で準備をしてくれたり、バスガイドさんは見学時に私たちを日陰に入るよう気遣ってくださったことに気がきました。今まで何も気にせず行動していましたが、友達を日陰に入れるよう呼びかけることは、私でも行動できたと思います。村上さんの話を聞いて、感謝すべきことがまた一つ見付かった修学旅行でした。

4組 入江 明日香

僕は、みんなが修学旅行中に安心して安全に行動するために、宿泊先で同室の椎名さんと夜、しおりにない点呼をどこでしたらいいかなどを考えました。そのためか、1日目は、よい点より反省点が多かったのですが、2日目以降はその反省を生かして、よい集団になれたのではないかと思います。普段の学校生活でも、声をつないだり呼びかけをしたりすることはできるはずなので、それを生かすとともにレベルアップしていきたいです。修学旅行の思い出は1日目の夜と2日目のUSJです。特に2日目の班別USJでの友達と楽しくジェットコースターに乗れたり、お土産を選んだりできたのは楽しかったです。修学旅行で取り組んだことを忘れず、学校生活でも続けていきたいです。

5組 森田 舞斗

私がこの修学旅行で学んだことはたくさんあります。1つ目の広島原爆と神戸の震災です。地震は防ぐことが難しくいつ起きるか分かりませんが、原爆は一人一人の平和を願っていれば起きないので、周りにいる友達を笑顔にすることから始め、原爆の怖さについて子供たちにも多くの人にも知ってもらえるように伝えていきたいです。2つ目はホテルでのことです。私たちが宿泊するには多くの部屋が必要であり、片付け等、大変だと思いました。その感謝の気持ちを手紙にしました。ホテルの方には大変なことばかりで、きれいな部屋があることは当たり前ではなく、温かい心があるからだと思います。これからも笑顔になってもらえることをたくさんしていきたいと思いました。初めてのユニバーサルスタジオジャパンや、おみくじで大吉がでた京都は大変楽しかったです。

5組 山下 美優

<5月27日(土) リレーカーニバル>

女子全員リレー、男子全員リレー、男女混合全員リレーが行われました。円陣を組み、応援も含めクラスで一致団結し、優勝目指して、全力で走りました。



「いくぞ〜!」「オー!」



受賞

<結果>

総合の部	1位	2組	2位	3組
混合の部	1位	2組	2位	3組
男子の部	1位	4組	5組	
女子の部	1位	3組	2位	1組